

## 三井不動産レジデンシャル、東京湾岸エリア活性化プロジェクト「WANGAN ACTION」 SDGs をテーマにした「太陽のマルシェ」(第6回)を開催

2025年3月8日(土)・9日(日) 月島第二児童公園(東京都中央区)

三井不動産レジデンシャル株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:嘉村 徹)は、東京湾岸エリアの活性化を目的に推進している「WANGAN ACTION プロジェクト(以下、本プロジェクト)」にて6回目となるSDGsをテーマにした「太陽のマルシェ」を2025年3月8日(土)・9日(日)に開催いたしますので、お知らせいたします。

前回2024年10月開催のSDGsをテーマにした「太陽のマルシェ」では、同年3月実施時の来場者人数約8,500人を3,000人ほど上回る約11,500人にご来場いただきました。今回は初の試みとして、三井不動産レジデンシャル、「服の交換会」を手掛ける株式会社ワンピース、MIFAの3社協力のもと、湾岸エリア内での衣料品循環サイクルの実現を目指す「WANGAN ACTION 循環プロジェクト」を実施いたします。そのほか、リサイクル商品やフードロス等、SDGsに積極的に取り組む店舗の出店など、地域の皆様と連携し、「太陽のマルシェ」を通じてサステナブルな循環型の暮らしをご提案いたします。

今後も、当社の全住宅事業のブランドコンセプトである「Life-styling × 経年優化」のもと、多様化するライフスタイルに応える商品・サービスを提供するとともに、安全・安心で快適にくらせる街づくりを推進し、持続可能な社会の実現・SDGsへ貢献してまいります。

### ■SDGsをテーマにした「太陽のマルシェ」開催概要(予定)

開催日時:2025年3月8日(土)、9日(日) 10:00~16:00

開催場所:月島第二児童公園(東京都中央区勝どき一丁目9番8号)

開催内容:旬な野菜や果物、リサイクル商品等の販売、本格グルメが楽しめるキッチンカー、湾岸エリア循環推進イベント等  
(原則持ち帰り用ビニール袋を全面的に廃止し、エコバッグ利用を推奨。)

入場料:無料

出店数:全国から約150店舗(予定)

主催:太陽のマルシェ実行委員会(勝どき西町会、三井不動産レジデンシャル株式会社)

後援:中央区

協力:勝どき・豊海連合会



【これまでの「太陽のマルシェ」の様子】

## ■各プロジェクトの概要

### ①WANGAN ACTION 循環プロジェクト

現在、服・靴を手放す手段として約 68%の人が廃棄を選択。そして、世界中で年間 200 億着以上が廃棄され、そのうち 95%以上が焼却もしくは、埋め立てされてしまっています。ライフステージの変化やライフスタイルの変化で不要になった洋服や靴に、「捨てる」ではなく「誰かに使ってもらおう」という選択肢をご提案いたします。

今回、三井不動産レジデンシャル株式会社とMIFA が手掛ける「おさがりプロジェクト」、ならびに株式会社ワンピースが手掛ける「服の交換会」の 2 つの取り組みがコラボレーションし、太陽のマルシェにおいて、「WANGAN ACTION 循環プロジェクト」と題して、不要になった服・靴の交換会を実施し、誰かの手放した服や靴を通した人と人との繋がりやコミュニティの形成を通じて、湾岸エリア内での新たな循環サイクルの実現を目指します。

日 時：3月8日（土）、9日（日）10：00～16：00

対 象：下記参照

配布方法：下記参照

受 付：当日ブースにて受付

「服の交換会」のイメージ図。中央には「服の交換会」のロゴがあり、「無料で交換しあおう」と記載されています。右側には「交換ルール」として、お持ちのお洋服 1 枚と店内のお洋服 1 枚を交換できることを示しています。また、「持ち込む服は、お友達に譲る感覚で」とあり、「以下が目立つものはお持ち込みできません」として、汚れた服、破れている服、毛玉、偽ブランド品を例示しています。右側のリストには、「1点持ってきたら1点持って帰れます」、「持ち込み/持ち帰りは最大5点まで → 交換会と太陽のマルシェのインスタフォローで最大10点に!」、「持ち込みのない方もインスタフォローで持ち帰り1点OK!」、「持ち込みはレディース、メンズ、キッズの春夏物のみ」、「靴以外の服飾雑貨も持ち込みOK!」、「持ち込んだ服は、「服の状態と想い」を書いてセルフでラックへ!」と記載されています。イラストには2人の女性が服を交換している様子も描かれています。

【「服の交換会」イメージ図】

「おさがり循環プロジェクト」のイメージ図。MIFA Football Park と三井不動産レジデンシャル MITSUI FUDOSAN RESIDENTIAL のロゴが上部にあり、「おさがり循環プロジェクト」という大きな文字が目立ちます。左側には「お子様のサイズオーバーして履けなくなったシューズやスパイクをお持ちください。」と記載されています。中央には「三井不動産レジデンシャル「WANGAN ACTION」の取り組みである、お子様の履けなくなった靴を綺麗にお手入れし、新たな持ち主へ届ける「おさがり循環プロジェクト」。今回は、今までに集まったシューズを太陽のマルシェで配布します。また、「服の交換会」とコラボし、新たな回収も行います。」と説明されています。右側には「おさがりプロジェクトとは？」とあり、「子どもたちの成長に際し、サイズオーバーして履けなくなってしまうスパイクやシューズを綺麗にクリーニングし、新たな持ち主の元へ届けるプロジェクト。湾岸エリア内での循環サイクルの実現に向けた初の試み。」と説明されています。また、「まだ新しい・使用できるのに勿体無い」として、サイズオーバーした「スパイク」を「新しく成長するから買うのはもったいない」として、新たな持ち主の元へ届ける流れが示されています。

【「おさがり循環プロジェクト」イメージ図】

## MIFA Football Park

※フットボールと音楽をテーマにしたエンターテインメント施設。「スポーツ」をテーマに、人々から愛される場所づくりを目指しており、2024年に10周年を迎えました。毎週土日の8：00～10：00には地域の方々に向けたグラウンドの無料開放もっております。

## ②&EARTH 衣料品回収プロジェクト

家庭で不用になった衣料品を持参いただき、NPO 法人日本救援衣料センターを通じて、南米、アジア諸国、アフリカ等、世界の人々のもとへ寄贈する活動です。不用衣料品がリユースされることで環境負荷を低減することを目指しています。

<受付可能なもの>

【新品のみ】下着、靴下、パジャマ、タオル、タオルケット、シーツ

【新品または洗濯済み(シミ・傷無し)】Tシャツ、ポロシャツ、Yシャツ、トレーナー、セーター、ブラウス、カーディガン、ジャンパー、オーバーコート、ズボン、ジーンズ、毛布、子ども服（身長 80cm 以上の上下別れた物）

<受付できないもの>

スーツジャケット、ブレザージャケット、スカート、ワンピース、和服、ベビー服、ベビー用品、毛布、小物類（ネクタイ・ベルト・帽子・手袋・マフラー）、衣料品以外（靴・かばん・文具・雑貨等）

※上記の受け取り可能な衣料品以外をご持参いただいた場合、お受け取り出来ません。

※受付の際に、安全管理上、中身を確認させていただきますのでご了承ください、なお受付後の物品を返却することはできません。



【「&EARTH 教室衣料回収プロジェクト」イメージ】



【2023年11月の&EARTH 衣料回収プロジェクトの様子】

## ③&EARTH 教室

三井不動産グループの掲げる「&EARTH ～人と地球が共に豊かになる社会を目指して～」の理念のもと、「すまい」や「まちづくり」の視点から「身近にできる ECO」や「地域コミュニティの大切さ」そして「自然の力を利用した快適な生活の工夫」等を伝え、地球と仲良く暮らすライフスタイルの提案と、サステナブルパーソンの育成を目的とした環境教育プログラムです。

内 容：「ペットボトルをリユースして『オリジナル風車』をつくろう」

概 要：二酸化炭素の増加による地球温暖化が生態系に与える影響や生物の生息地の減少を学び、人間活動が環境に及ぼす影響について考える。また、ペットボトルをリユースして風車を製作し、エネルギー問題や風力発電の仕組みについて学習しながら、3月11日が近いことを踏まえ、子供たちの防災意識の向上を図る。

時 間：3月8日（土）、9日（日）10:20～、11:20～、13:20～、14:20～、15:20～ 各回 40分

対 象：未就学児～小学生

定 員：各回 10名程度

受 付：当日ブースにて「整理券」を配布いたします（参加費無料）

※前回 2024年10月開催時は、50名のお子様と47名の保護者様にご参加いただきました。



【「&EARTH 教室」の様子】



【「オリジナル 風車」イメージ】

#### ④その他の取り組み

- ・キッチンカーでは環境にやさしいカトラリーを使用
- ・ビニール袋完全廃止に向けた、オリジナルエコバッグの販売
- ・出店者情報チラシのペーパーレス化  
(会場各所に表示する QR コードから出展者情報が記載された HP にアクセス可能とすることでチラシを減らす取り組み)
- ・ごみの分別の徹底など、環境配慮・教育的取り組みを常時行っております。



【環境に配慮したカトラリー】



【「キッズマルシェ」の様子】

#### ■ WANGAN ACTION について

<http://wangan-action.jp/>

「住んでからもお客様に幸せを届ける」をテーマに、マンションというハード面だけではなく、「豊かな時間」「豊かな心」というソフト面も同時に提供する事業を推進します。さらに、SDGs への貢献活動や新しい事業領域に挑戦し、エリア全体を面で捉え、湾岸エリアの地域活性化を図ってまいります。住民が一体となったコミュニティを形成し、住み続けたい街にするために、「食」「スポーツ」「アート」「教育」「音楽」「環境」などの幅広い分野において、住民が楽しみを体験・共有できる様々な活動を支援する三井不動産レジデンシャルの取り組みです。

### ■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ経営理念および長期経営方針策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

[https://www.mitsufudosan.co.jp/esg\\_csr/approach/materiality/](https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/)

### ■三井不動産レジデンシャル「カーボンニュートラルデザイン推進計画」について

[https://www.mfr.co.jp/content/dam/mfrcojp/company/news/2022/0315\\_01.pdf](https://www.mfr.co.jp/content/dam/mfrcojp/company/news/2022/0315_01.pdf)

すまいの高性能・高耐久化による省エネルギーの実現や、再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、ご入居後の暮らしにおいても、楽しみながら省エネルギー行動等の環境貢献に取り組んでいただけるようなサービスの提供を推進し、すまいと暮らしの両面からカーボンニュートラルの実現を目指していきます。

なお、本レターの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における7つの目標に貢献しています。

